

奥武蔵・日和田山 305m 物見山 375m

【山行日】 2016年2月21日

【お天気】 朝曇り、雨ぱらつく、その後快晴

【メンバー】 CL 仙石、島田、大町、清水ケ、横田

【日程コース】

小山駅6:31=9号車=池袋7:46/8:05=西武池袋線:快速急行長瀬行き=
高麗駅8:58/9:09=日和田山登山口駐車場9:33=金比羅神社9:56/10:12=
日和田山10:20/10:27=高指山10:49=物見山11:20/12:00=
北向地藏12:33/12:39=ユガテ13:21/13:31=新田13:45=福德寺14:05/14:10=
東吾野駅14:24/14:43=飯能14:58/15:06=小手指15:24=
池袋15:56/16:15=小山17:20

18日・役員会の日、午後から発熱、38.3℃。役員会を中止にしてもらって、休養した。20日が午後から荒模様の天気予報だったので、19日、20日と休養に充てたら十分回復した。予定していた山行日を21日に変更して実施。山に行ったら疲れも吹き飛んだ。(??)でも、花粉の季節を十分に感じるほど涙目になった。

最近、電車・バスで行けるところは、車はやめて、それらを利用する。体は疲れないし、山を、自然を、山村の暮らしを実感できる。それに、帰りにはビールも飲める。・・・これが第一かもしれない??



で来ると、もう暑い。ダウンを脱ぐ。

ここからは、もちろん男坂に行く。岩場が続き、結構楽しめる。最後の岩場を登り切ると、鳥居、金比羅神社。高麗の里の展望、巾着田。まさに巾着のように高麗川がくびれている。春の桜、彼岸花の秋だともっと映えるのだろう。

日和田山の山頂はすぐ上。東方面にはなんと筑波山が雲の上に浮いている感じだ。日光連山、男体山も木の枝越しに見える。お天気は回復だ。山頂からは、山腹を巻くように結構広い山道が続く。

日和田山・物見山は奥武蔵高麗の里の低山。陽だまり・早い春を感じるには良い山だ。駅を降りると「天下大將軍」「天下女將軍」の赤い大柱が立つ駅前広場に大勢のハイカーが下車した。駅の右脇に入って、踏切を渡って、巾着田の道しるべに従って人家をぬって小道を進む。途中に勝海舟の書いたという筆塚などもある。高麗川に掛かる鹿台橋を渡り、セブンイレブンの向かいの道に入り、すぐにさらに左に入ると駐車場のある登山口になる。キャンプ場の斜面を登ると、男坂と女坂に分かれる鳥居に着く。ここま



高指山は電波塔のあるピーク、ここで車道に出る。山の上のユツタリとした舗装道路。東屋とトイレがあり、展望の良さそうな茶店まである。その先で山道に入りちょっと登ると物見山に着く。

一等三角点、物見山といっても、展望は良くない。南面が梢の隙間から望める程度。11:20、ちょっと早いランチタイムとする。敬子さん特製のカレーうどんをいただく。暖まりますね。

ゆっくり休んで、さらに広い歩きやすい自然歩道を行くと北向地藏に着く。岩舟から勧進したとのことで、岩舟の方向・北を向いている、という。正確には、だいぶずれているようだった。

道路を渡ってユガテに向かう。尾根を回り込み廻り込み、送電線の巡視路を見ながら、結構行く。十二曲がりというそう。沢を渡ってひと登り、竹林のわきを抜けると、空が一気に広がる。ユガテだ。野球場2~3面くらいありそうな畑、人家も2~3軒あるらしい。一人のかたが畑の手入れをしていた。燦々と降りそそぐ春の陽といった感じだ。

ユガテを出るとすぐに林道に出会う、東吾野近道と書いてある。林道じゃ？と書いて、林道を横切り山道を下る。すぐに舗装の林道に出て程なく、新田のお地藏さん前が出る。車道を東吾野駅へと下る。途中に観音堂のあ

る福德寺を見学。ユガテの所での東吾野近道はこの寺に出てるらしい。飛脚道と書いてあった。次はここを下ってみよう。

東吾野駅、5分前に電車は行ってしまった。20分ほど待つ。飯能で乗り換えなのだが、乗換案内では15:15発の始発の急行があると出ていたので、いったん乗った電車を降りて、ホームの表示を確認したけれど、そんなものはない???慌ててまた乗車???小手指まで立ちんぼになってしまった???よく分からなかった。

(仙石でした)

